

生体機能国際協力基礎研究事業

平成30年度予算額 **4.8億円（4.8億円）**

事業の内容

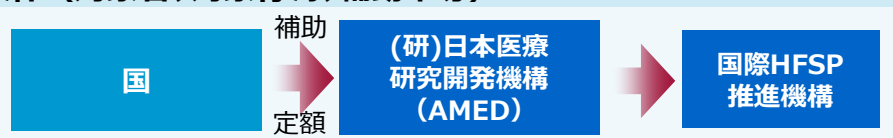
事業目的・概要

- 生体機能国際協力基礎研究（Human Frontier Science Program:HFSP）は、日本が1987年のベネチア・サミットの中で提唱し、1989年に設立した国際研究支援制度です。生体の複雑な機能の解明を目的とする最先端の研究を推進し、その成果を広く人類全体の利益に供することを目的としています。
- この制度を実施するため、国際機関（国際HFSP推進機構）に拠出し、生命科学分野の研究の推進に貢献していきます。
- 国際HFSP推進機構の主な助成事業は、以下となります。
 - ・研究 Grant 事業（国際共同研究チームに対して研究費の助成）
 - ・フェローシップ事業（若手研究者が国外で研究を行うための助成）
 - ・キャリア・デベロップメント・アワード事業（HFSPのフェローシップ事業の支援を受けた研究者が帰国時に独立した研究を実施するための助成）

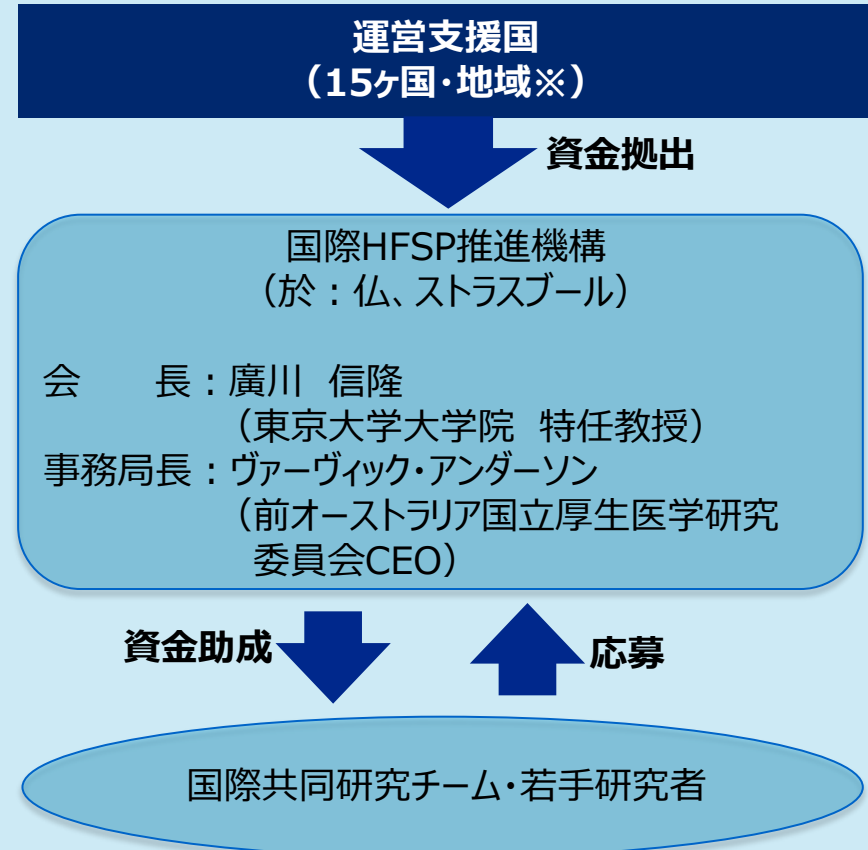
成果目標

- 国際的な枠組みである本プログラムへの貢献を通じ、生命科学分野の研究開発の推進と人類の健康福祉の向上を目指します。本プログラムで実施する研究 Grant に採択された研究者の中から27人のノーベル賞受賞者が輩出されているところ、引き続き、我が国が資金面・研究面で主導して最先端の研究開発を推進します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ



会長：廣川 信隆
（東京大学大学院 特任教授）
事務局長：ヴァーヴィック・アンダーソン
（前オーストラリア国立厚生医学研究委員会CEO）

※ 日本、カナダ、フランス、ドイツ、イタリア、イギリス、アメリカ、EU、スイス、オーストラリア、韓国、ニュージーランド、インド、ノルウェー、シンガポール